

SHINWA

FRESH FLASH

INFORMATION

VOL.10, AUG.1993

無機ガス分析用充填剤

SHINCARBON T

無機ガス分析用充填剤には、モレキュラーシーブ、活性炭、シリカゲル、活性アルミナ、ポラスポリマービーズなどがあります。なかでも O_2 と N_2 の分離が可能なモレキュラーシーブ5Aが最も広く使用されています。しかしながらモレキュラーシーブは CO_2 を吸着するため、これを溶出させることができません。

一般に無機ガス分析の対象となる O_2 、 N_2 、 CO 、 CH_4 、 CO_2 の同時分析は、モレキュラーシーブ5AとポラパックQの並列分流カラムが使用されています。しかし、試料を2本の流路に分流させるため、カラムごとに標準試料による検量線の作成が必要です。また、 CO_2 や低級炭化水素を多量に含んだ試料を分析するとモレキュラーシーブ5Aの劣化が早いなどの問題点があります。

弊社では、このたび日本カーボン株式会社との共同開発により上記の問題点を克服した無機ガス分析用充填剤SHINCARBON Tを発売いたします。

SHINCARBON Tは、SHINCARBONシリーズ充填剤として、すでに発売し、好評を得ています低級炭化水素分析用充填剤SHINCARBON Sと同じく高度な活性化技術によって製造されたカーボン充填剤です。

特長

1本のカラムで O_2 、 N_2 、 CO 、 CH_4 、 CO_2 、 N_2O 、 C_2H_4 、 C_2H_6 の同時分析が可能です。

含水試料を分析した場合、水そのものをピークとして出すことはできませんが、昇温することによって水を追い出すことができますので、水の残留による充填剤の劣化はありません。

合成高分子を原料とした充填剤ですので、ロット間による性能のバラツキがありません。

Chromato Packings Center は信和化工株式会社の登録商標です。



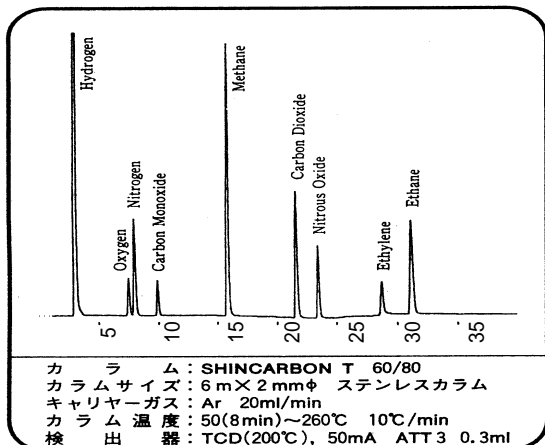
Chromato Packings Center

信和化工株式会社

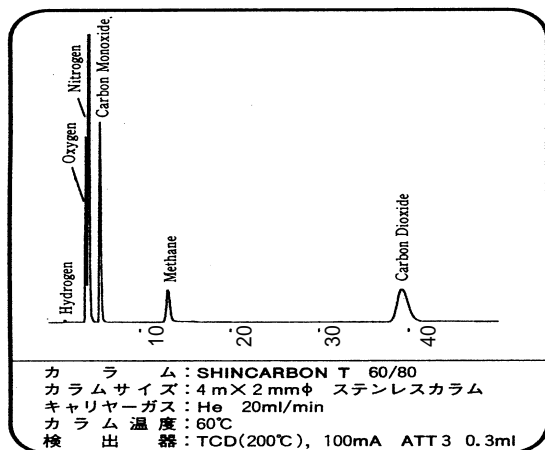
〒612-8307 京都市伏見区景勝町50番地
電話 075-621-2360
FAX 075-602-2660
e-mail: info@shinwa-cpc.co.jp

分析例

Arキャリアーガスによる無機ガスおよび低級炭化水素の分析



4 mカラムの恒温分析



仕様と価格

充填剤バルク

P / N	品名	最高使用温度	容量	価格(円)
S-124	SHINCARBON T 60~80	330	10g(約30ml)	30,000

標準パックドカラム(エージングまで) ステンレスカラム

P / N	品名	カラムサイズ	価格(円)
ZT-8	SHINCARBON T 60~80	4.0m×2mm	62,000
ZT-9	SHINCARBON T 60~80	6.0m×2mm	84,000
ZT-10	Shimalite Q 100~180(リファレンスカラム)	0.5m×3mm	16,000

SHINCARBON Tのカラム形状は直径約1.4cmのコイル状となっています。なお、6mカラムは3mカラム2本をカラムジョイントで接続しています。

仕様及び価格は改良のため予告なく変更させていただくことがございます。予めご了承下さい。

発売元

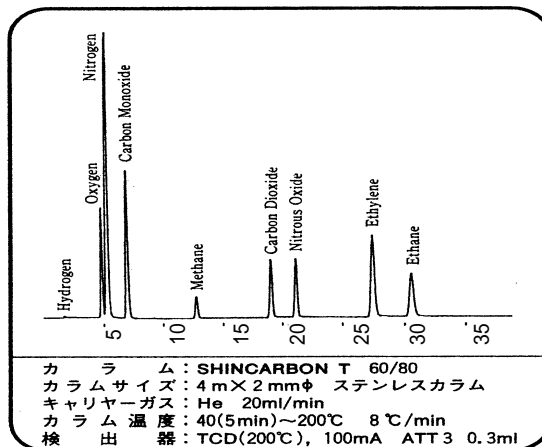
取扱店

 **島津GLCセンター**
 SHIMADZU GOOD LABORATORY COMPONENT CENTER

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-16-10 島津神田ビル3F
 TEL 03-3233-0321 FAX 03-3233-0325

〒530-0012 大阪市北区芝田1-1-4 阪急ターミナルビル14F
 TEL 06-6371-5278 FAX 06-6372-2600

4 mカラムの昇温分析



6 mカラムの恒温分析

